

# 「業務改善助成金」を拡充します！

～ 幅広い引上げニーズに対応した新コースの設立～

『業務改善助成金』は、生産性を向上させ、「事業場内で最も低い賃金（事業場内最低賃金）」の引上げを図る中小企業・小規模事業者を支援する助成金です。

## 助成金の概要

事業場内最低賃金を一定額以上引き上げ、  
設備投資（機械設備、コンサルティング導入や人材育成・教育訓練）  
などを行った場合に、その費用の一部を助成します。

※申請期限：令和2年1月31日

（新規に追加されるコースについては、申請期限の延長を予定）

## コースの内容

コース区分	引き上げる労働者数	助成上限額	助成対象事業場 (すべての要件を満たすもの)	助成率	
新規に追加されるコース	25円コース (850円未満) (※2)	1人	25万円	<b>・事業場内最低賃金 850円未満</b>  <b>・事業場規模 100人以下</b>  ・事業場内最低賃金と地域別最低賃金の差額が30円以内	4 / 5  生産性要件を満たした場合は 9 / 10 (※1)
		2～3人	40万円		
		4～6人	60万円		
		7人以上	80万円		
	60円コース (850円未満) (※2)	1人	60万円		
		2～3人	90万円		
		4～6人	150万円		
		7人以上	230万円		
	90円コース (850円未満) (※2)	1人	90万円		
		2～3人	150万円		
		4～6人	270万円		
		7人以上	450万円		
現行のコース	30円コース (850円未満) (※2) (※3)	1～3人	50万円	<b>・事業場内最低賃金850円未満</b>  <b>・事業場内最低賃金と地域別最低賃金の差額が30円以内</b>  <b>・事業場規模100人以下</b>  ・事業場内最低賃金と地域別最低賃金の差額が30円以内 (山口県最低賃金 829円 R1.10.5～)	4 / 5  生産性要件を満たした場合は 9 / 10 (※1)
		4～6人	70万円		
		7人以上	100万円		
	30円コース (※3)	1～3人	50万円		
		4～6人	70万円		
		7人以上	100万円		

(※1) ここでいう「生産性」とは、企業の決算書類から算出した、労働者1人当たりの付加価値を指します。助成金の支給申請時の直近の決算書類に基づく生産性と、その3年度前の決算書類に基づく生産性を比較し、伸び率が一定水準を超えている場合等に、加算して支給されます。

(※2) 対象は、地域別最低賃金850円未満の地域のうち事業場内最低賃金が850円未満の事業場です。青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、茨城、群馬、新潟、富山、石川、福井、山梨、長野、奈良、和歌山、鳥取、島根、岡山、山口、徳島、香川、愛媛、高知、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄の32県。

(※3) 30円コースは令和2年度より、1人引き上げる場合の助成上限額が30万円に変更となる予定です。

(※4) 60円コース、90円コースは、令和2年度より全国47都道府県に拡大（850円以上の地域は3/4助成）する予定です。

(※5) (※3)及び(※4)は、令和2年度予算の成立が前提のため、今後、変更される可能性がありますのでご注意ください。

# ～・業務改善助成金の活用事例～

業務改善

事例1

ヘルトコンベアの導入による弁当の盛り付け作業の効率化

<企業概要>

【所在地】新潟県 【従業員数】40人  
【事業の種類】食品製造販売業

<課題と対応>弁当製造における盛り付け時間を削減するため、設備投資による業務効率化を検討してきた。

配膳台の周りを従業員が移動して盛り付けを行っていたため、業務が非効率になっている状況でした。そこで、助成金を活用してヘルトコンベアを導入しました。

弁当の盛り付け作業を効率化したい



盛り付け時間が25%削減

専務取締役

<独自の工夫>

以前は4種類の価格帯の弁当を製造していたが、1種類に集約することで製造の効率化が図られ、仕入リスクも軽減している。

<実施内容>ヘルトコンベアの導入で弁当の盛り付け時間が2時間から1時間30分に短縮し、同じ時間で10%多く弁当を製造することができるようになった。

<成果>弁当の盛り付け時間の削減によって生産性が向上し、28人の従業員の時間給(事業場内最低賃金)を30円引き上げた。さらに、事業場内最低賃金以外の従業員の賃金の引上げを実施した。

助成金活用のポイント

ヘルトコンベアを導入したことで、弁当の盛り付け作業の効率化につながった。

(※平成29年度時点の制度に基づく事例)

業務改善

事例2

セミセルフPOSレジの導入によるレジ業務の効率化

<企業概要>

【所在地】熊本県 【従業員数】24人  
【事業の種類】生鮮食料品小売業

<課題と対応>繁忙時のレジ待ちの行列を削減するため、設備投資による業務効率化を検討してきた。

購入代金や釣銭の受け渡しまでをすべて従業員が行っていたため、顧客の多い時間帯でレジ待ちの行列ができる状況でした。そこで、助成金を活用してセミセルフPOSレジを導入しました。

レジの精算業務を効率化したい



レジの精算時間が1.5倍の速さになり、預り金や釣銭の受け渡しの間違いがなくなった

人事課長

<独自の工夫>

各冷蔵ケースの本体電源をこまめにOFFにしたり、(別スイッチを取り付け)、同業他社と比べ営業時間を短くしつつ商品を売りつくすようにしたり、廃棄ロスや保管設備費の削減につなげている。

<実施内容>商品のバーコード読み取り後の購入代金や釣銭の受け渡しを顧客が機械で行うようにしたことにより、精算時間が短縮し、同じ時間でより多くの精算処理をすることができた。

<成果>レジ業務の削減によって生産性が向上し、23人の従業員の時間給(事業場内最低賃金)を52円引き上げた。さらに、事業場内最低賃金以外の従業員の賃金の引上げを実施した。

助成金活用のポイント

セミセルフPOSレジを導入したことで、レジ業務の効率化につながった。

(※平成29年度時点の制度に基づく事例)

その他の事例はHPをご覧ください

生産性向上の事例集 厚生労働省 検索

## 助成金支給までの流れ

交付申請書・事業実施計画などを、最寄りの都道府県労働局に提出

審査

交付決定後、提出した計画に沿って事業実施

労働局に事業実施結果を報告

審査

支給

## ご留意頂きたい事項

- ◆ **新規に追加されるコースの交付決定は、令和元年度補正予算成立が条件となります。**
- ◆ 過年度に業務改善助成金を活用した事業場も、**助成対象**となります。
- ◆ 事業完了の期限は令和2年3月31日です。
- ◆ 予算の範囲内で交付するため、申請期間内に募集を終了する場合があります。

## お問い合わせ先

- ◆ **働き方改革サポートオフィス山口**に、お気軽にお問い合わせください。  
〒753-0814 山口市吉敷下東3丁目4-7 リアライズⅢ (株)東京リーガルマインド山口支社内  
電話：0120-172-223

## 申請先

- ◆ 山口県内にある事業場の申請・支給の窓口は、**山口労働局 雇用環境・均等室**です。  
〒753-8510 山口市中河原町6番16号 山口地方合同庁舎2号館5階  
電話：(083)995-0390

# 業務改善助成金業種別事例集（製造業編）

業務改善助成金は、中小企業・小規模事業者の生産性向上を支援することで、事業場内で最も低い賃金（事業場内最低賃金）の引上げを図るための制度です。

具体的な業種別の導入事例として、今回は「製造業」における生産性向上の設備投資の例をご紹介します。※業種は日本標準産業分類に基づく

## 調理器具類

### 【生産性向上の効果】

#### ○導入前

手作業で食品を加工、計量、製造していたため、製品の出来具合にばらつきが生じていた。また、人員を多く割く必要があり、作業効率が悪かった。



#### ○導入後

出来具合にばらつきがなくなり、作業時間を削減することができた。また、人員を削減することができ、他の業務に回すことが可能となったことで作業効率が向上した。

導入事例	事業内容	当助成金を利用した事業場数
原料充填機 (ケーキ生地、ジャムなど)	パン・菓子製造業等	計5事業場
食材カッター 食材皮剥き機	冷凍調理食品製造業	計3事業場
パン発酵機	パン・菓子製造業	計2事業場

## 包装機

### 【生産性向上の効果】

#### ○導入前

包装を手作業で行っていたため、製品の出来具合にばらつきがあり、作業時間が長くなっていた。また、一度に生産できる量も限られていたため、作業効率が悪かった。



#### ○導入後

均一な仕上がりが実現し、一度に多くの量を生産することができるようになったことで、作業効率が向上した。

導入事例	事業内容	当助成金を利用した事業場数
シュリンク包装機	印刷・同関連業 化学工業	計2事業場
菓子個包装機械	パン・菓子製造業	1事業場

冷凍・冷蔵庫類

【生産性向上の効果】

○導入前

既存の設備では十分な冷凍が行えず、食材や製品の状態によって処理作業が生じていた。



○導入後

十分な冷凍が行えるため、保存中の食材や製品の品質が改善され、処理作業が軽減され作業効率が向上した。

導入事例	事業内容	当助成金を利用した事業場数
冷凍庫	食料品製造業 水産食料品製造業	計3事業場
冷凍冷蔵庫	パン・菓子製造業	1事業場

その他

導入事例	事業内容	当助成金を利用した事業場数
経理システム、 工程管理システム、 生産管理システム等	外衣・シャツ製造業 金属製品製造業等	計22事業場
フォークリフト 特種用途自動車類 (それに準ずるもの含む。)	豆腐・油揚製造業 はん用機械器具製造 業等	計4事業場
改修等による レイアウト変更	繊維工業 電子部品製造業	計4事業場
ベルトコンベア	プラスチック製品製造 業 製茶業等	計3事業場
ミシン	繊維製品製造業等	計3事業場

申請先

山口労働局雇用環境・均等室 ☎ 083-995-0390

〒753-8510 山口市中河原町6番16号 山口地方合同庁舎2号館5階

# 業務改善助成金業種別事例集（宿泊業・飲食サービス業編）

業務改善助成金は、中小企業・小規模事業者の生産性向上を支援することで、事業場内で最も低い賃金（事業場内最低賃金）の引上げを図るための制度です。

具体的な業種別の導入事例として、今回は「宿泊業、飲食サービス業」における生産性向上の設備投資の例をご紹介します。※業種は日本標準産業分類に基づく

## 調理器具類

### 【生産性向上の効果】

○導入前

仕込みや調理等作業に時間がかかり、他の作業に手が回らず製造できる量も少なかった。



○導入後

仕込み時間・調理時間が短縮され、一度に製造できる量も増えて効率が上がった。

導入事例	事業内容	当助成金を利用した事業場数
スチームコンベクションオーブン	ホテル業、 飲食業、 居酒屋等	計10事業場
食材スライサー	すし屋、 鉄板焼き屋	計4事業場
業務用製氷機	飲食業	計2事業場

## POSレジシステム、自動釣銭機等

### 【生産性向上の効果】

○導入前

入金・売上の集計や、領収書、釣銭支払等、作業時間が長くなっていた。



○導入後

清算業務が自動化され時間短縮されることにより、顧客の回転率も向上した。

導入事例	事業内容	当助成金を利用した事業場数
POSレジシステム	飲食業、 喫茶店、 ラーメン店等	計9事業場
自動釣銭機、 券売機	飲食店	計4事業場

## 洗浄機（食器洗浄機）

### 【生産性向上の効果】

○導入前

手作業で食器を洗浄していたため、作業効率が悪く時間がかかっていた。



○導入後

食器の洗浄にかかる時間が大幅に短縮し、作業効率の向上を図ることができた。

導入事例	事業内容	当助成金を利用した事業場数
食器洗浄機	飲食業、 配達飲食サービス業、 ホテル業、ラーメン店 等	計11事業場
全自動鉄板洗い機	飲食業	計1事業場

## その他

導入事例	事業内容	当助成金を利用した事業場数
業務用冷凍庫、 業務用冷蔵庫、 温蔵庫等	そば店、 中華料理店、 フレンチ料理店、日本 料理店等	計10事業場
管理システム、 オーダーシステム、 給与システム等	飲食店	計24事業場
改修等による レイアウト変更	飲食店、 旅館業等	計6事業場
人材育成	飲食業	計1事業場
ベルトコンベア	飲食サービス業	計1事業場

申請先

山口労働局雇用環境・均等室 ☎083-995-0390

〒753-8510 山口市中河原町6番16号 山口地方合同庁舎2号館5階

# 業務改善助成金業種別事例集（卸売業・小売業編）

業務改善助成金は、中小企業・小規模事業者の生産性向上を支援することで、事業場内で最も低い賃金（事業場内最低賃金）の引上げを図るための制度です。  
具体的な業種別の導入事例として、今回は「卸売業・小売業」における生産性向上の設備投資の例をご紹介します。※業種は日本標準産業分類に基づく

## POSレジシステム、自動釣銭機等

### 【生産性向上の効果】

#### ○導入前

入金・売上の集計や、領収書、釣銭支払等、作業時間が長くなっていた。



#### ○導入後

清算業務が自動化され時間短縮されることにより、顧客の回転率も向上した。

導入事例	事業内容	当助成金を利用した事業場数
POSレジシステム	玩具小売、 自転車販売、 食料品小売業等	計8事業場
自動釣銭機	日用品・雑貨・園芸等 小売、 一般食品小売	計5事業場

## フォークリフト・特種用途自動車類（それに準ずるもの含む。）

### 【生産性向上の効果】

#### ○導入前

荷物の運搬や積み下ろし作業に時間がかかっていた。



#### ○導入後

一度に大量の重量物等を運ぶことができ、作業時間が短縮した。

導入事例	事業内容	当助成金を利用した事業場数
フォークリフト	農業機械・自動車部 品卸売業、 建設資材卸売業	計2事業場
運搬用冷凍車	食肉卸売業	1事業場

## 【生産性向上の効果】

○導入前

仕込みや調理等作業に時間がかかり、他の作業に手が回らず製造できる量も少なかった。



○導入後

仕込み時間・調理時間が短縮され、一度に製造できる量も増えて効率が上がった。

導入事例	事業内容	当助成金を利用した事業場数
ミキサー	菓子・パン小売業等	計3事業場
焙煎機	自家焙煎コーヒー豆販売	1事業場
食品裁断機	菓子・パン小売業	1事業場

## その他

導入事例	事業内容	当助成金を利用した事業場数
食品卸売システム、 会計・仕入・販売システム、 顧客管理システム等	食肉卸売業、 農産物資材卸売業、 食料品小売業等	計36事業場
受発注機能付きホームページ	花・植木小売業、 珈琲喫茶店等	計4事業場
経営コンサルタント	中古機器販売、 自動車小売	計2事業場
人材育成・教育訓練	調剤薬局等	計2事業場
真空包装機	茶類小売業	1事業場

# 業務改善助成金業種別事例集（生活関連サービス業・娯楽業編）

業務改善助成金は、中小企業・小規模事業者の生産性向上を支援することで、事業場内で最も低い賃金（事業場内最低賃金）の引上げを図るための制度です。

具体的な業種別の導入事例として、今回は「生活関連サービス業・娯楽業」における生産性向上の設備投資の例をご紹介します。※業種は日本標準産業分類に基づく

## 美容器具・施術器具類

### 【生産性向上の効果】

#### ○導入前

既存の機械では仕上がりにムラがあり、施術時間が長くなっていた。



#### ○導入後

施術時間の短縮に加え、高品質なサービスを提供でき、顧客の回転率も向上した。

導入事例	事業内容	当助成金を利用した事業場数
脱毛器	理容業 美容業 エステティック業	計7事業場
デジタルパーマ スチーマー類	美容業	計3事業場
育毛器	美容業	1事業場

## シャンプーユニット

### 【生産性向上の効果】

#### ○導入前

利用者の体勢の調節作業が非効率的であるだけでなく、ユニットの台数が少なく待ち時間も生じてしまい、施術時間が長くなっていた。



#### ○導入後

状況に応じて高さ調節や角度調節などが可能になり、ユニットの台数も増え、施術時間の短縮につながった。

導入事例	事業内容	当助成金を利用した事業場数
シャンプーユニット (調節機能付)	理容業 美容業	計10事業場

## 【生産性向上の効果】

○導入前

洗濯するものによって乾燥に要する時間が異なるため、作業時間が長くなっていた。



○導入後

乾燥後の仕上がりが良く、作業時間が短縮したことで、全体の作業効率が上がった。

導入事例	事業内容	当助成金を利用した事業場数
業務用乾燥機	美容業 クリーニング業 洗濯業	計3事業場
業務用洗濯乾燥機	美容業	1事業場

## その他

導入事例	事業内容	当助成金を利用した事業場数
経営ソフト 顧客管理システムオーダーシステム等	美容業 エステティック業 カラオケボックス店等	計16事業場
POSレジシステム	美容業	計4事業場
教育研修費用	美容業	計2事業場
集球設備	ゴルフ練習場	1事業場
平型包装機	クリーニング業	1事業場

申請先

山口労働局雇用環境・均等室 ☎083-995-0390

〒753-8510 山口市中河原町6番16号 山口地方合同庁舎2号館5階